

# 宝塚市パークマネジメント 計画における公園区計画モ デル地区の選定について

都市安全部 公園河川課

日時 令和6年9月11日（水）  
午後2時～  
宝塚市役所第2庁舎 会議室A,B

# 本日の趣旨

## R5.9.13 まちづくり協議会代表者交流会にて…

- ・パークマネジメント計画とは
- ・公園区計画のモデル地区を1地区選定すること

## 本日は…

- ・公園区計画の概要
- ・モデル地区選定にあたる考え方
- ・モデル地区候補

# 本日の流れ

## 1 宝塚市パークマネジメント計画

### 計画策定の趣旨

## 2 公園区計画

(1) 公園区計画の概要

(2) モデル事業の概要

## 3 今後の流れ

## ■ 計画策定の趣旨

○ 整備してから長期間経過した公園が約 6 割

⇒ 老朽化した公園施設への対応が必要

○ 市による市内一律の維持管理

○ 社会情勢の変化による公園に対する市民ニーズの多様化

⇒ 地域ニーズに応じた公園の再編やローカルルール作りの必要性

⇒ 公園を単に維持管理するものから、地域の財産としてにぎわい、交流の場として、より活用していく



今後の本市の公園整備、維持管理・運営方針を定める、  
「宝塚市パークマネジメント計画」の策定

# 本日の流れ

## 1 宝塚市パークマネジメント計画

計画策定の趣旨

## 2 公園区計画

(1) 公園区計画の概要

(2) モデル事業の概要

## 3 今後の流れ

# ■公園区計画の概要

## ○計画策定の目的

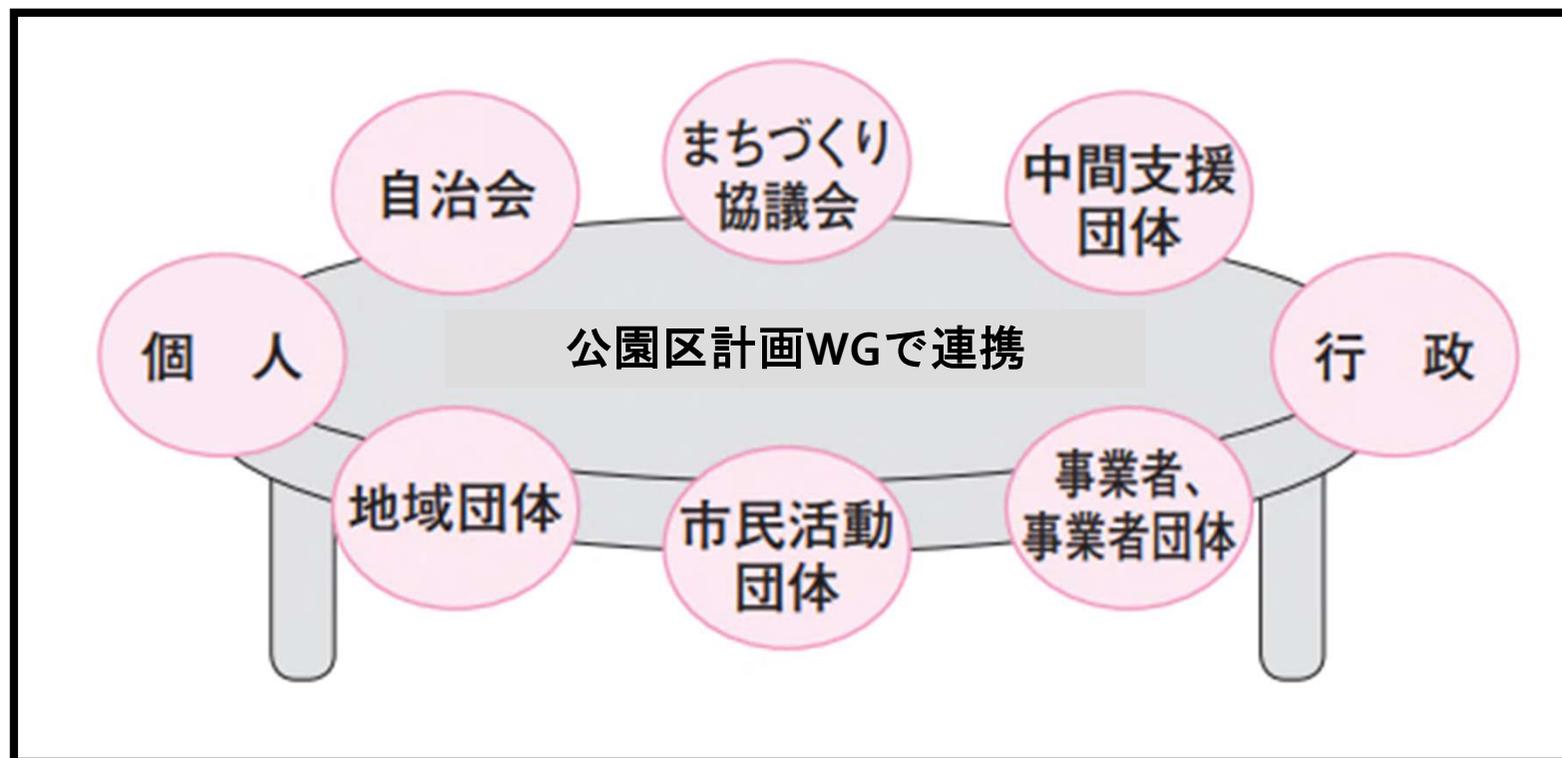
地域の人々が日常的に利用し、身近に接する地域の公園や広場、街路樹など（以下、「地域の公園等」とする。）について、その役割や使い方などをまちづくり協議会等と市が協働して検討し、公園区計画の取りまとめと計画推進を図ることで、地域がめざす公園等の目標像の共有とその実現をめざす。

## ○計画の役割

- 公園区計画では、地域ごとのまちづくり計画と整合を図りつつ、地域の課題やニーズを踏まえた、今後めざすべき地域の公園等の役割や使い方などの望ましいあり方を示す。
- 作成した公園区計画は、地域の公園等の役割や使い方等に関する目標像になるほか、公園に設置する施設の種類や内容等について市が必要な整備を行う際の重要な参考情報になる。

## ■公園区計画づくりの体制（案）

公園区計画の作成は、**地域の市民が参加するまちづくり協議会をはじめ、市の参加する公園区計画WG（ワーキンググループ）が連携**する体制をめざす。



【公園区計画作成に向けたワークショップのイメージ】

# ■公園区計画づくりの体制（案）

**公園区計画の作成は、地域の市民が参加するまちづくり協議会をはじめ、市の参加する公園区計画WG（ワーキンググループ）が連携する体制をめざす。**

## 【各主体の役割（案）】

### ●まちづくり協議会の役割

- ・まちづくり協議会は、公園区計画WGに参加し、公園区計画を作成する。
- ・まちづくり協議会は、公園区計画の作成過程や作成した計画を地域に公開、共有する。
- ・まちづくり協議会は、作成した公園区計画の実現をめざす。

### ●各種団体、事業者等の役割

- ・地域の自治会やPTA、NPO等の各種団体、事業者等は、公園区計画WGに参加し、公園区計画を作成する。
- ・各種団体、事業者等は、作成した公園区計画の実現をめざす。

### ●市の役割

- ・市は、公園区計画WGに参加し、公園区計画を作成する。
- ・市は、公園区計画を、宝塚市みどりの基本計画等を実現するための計画として位置づける。
- ・市は、公園区計画の実現に向け、公園等の利活用や管理について配慮、協力するほか、施設整備等が必要な場合は計画内容に配慮する。

# ■公園区計画の構成要素（案）

## 【対象施設】

- ・各公園区に位置する公園、子ども遊園等の身近な公園、街路樹など。

## 【検討内容】

- ・地域の公園等の目標像、個々の公園等の役割
- ・地域の公園等の利活用の方法やルール、実施するイベント・プログラム
- ・地域の公園等の市民協働による維持管理の方法や内容

## 【計画期間】

- ・計画期間は10年間とし、5年ごとに見直しを行う。

## 【計画の構成項目】

地域の公園等の現況	地域内の公園等の整備状況や配置、公園施設等の構成、公園等の利活用状況（利用の多い公園/少ない公園、公園等の主な利用者像、主な利用内容等）
地域の公園等の課題やニーズ	公園等の利活用等を通じ解決を図ることのできる地域の課題、地域の人々がもつ公園等の利活用や管理等に関するニーズ
地域の公園等の目標像	地域でめざすまちづくりの将来像に向けた、地域の公園等全体の目標像
地域の公園等の役割	地域の公園等の目標像を実現するために、個々の公園等が担うべき役割や機能
地域の公園等における具体的な取組	目標像や役割を実現するための具体的な取組内容（利活用や維持管理の方法、利用ルール）とスケジュール（おおよそ5年内等）、市民と行政等の役割分担

# ■ 計画の作成手順（案）

## ＜想定手順＞

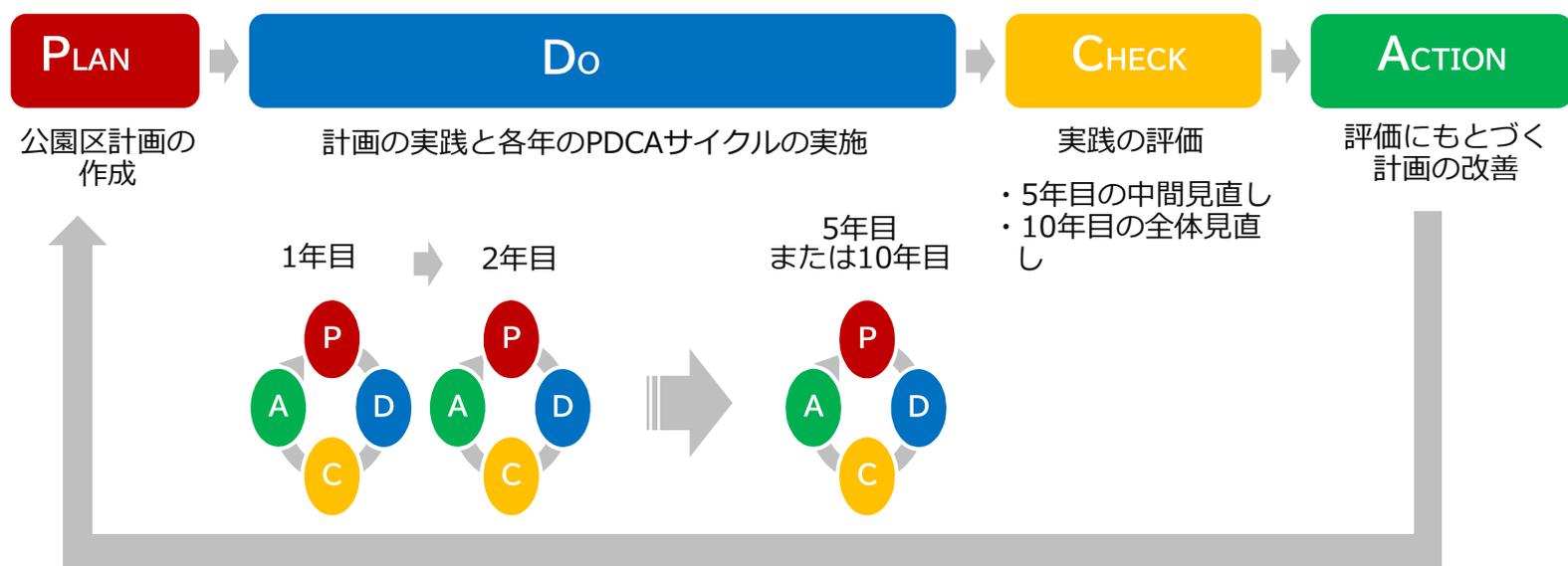
モデル地区以外の公園区で実施

1	公園区計画を作成する組織の設置	まちづくり協議会において、公園区計画を作成するため、広く地域の人々等が参加できる組織（エリアプラットフォーム）を設置する。
2	地域の公園等の現状の整理	地域の公園等の現状、利活用状況について確認する。
3	地域の公園等の課題とニーズの確認	地域のまちづくりの将来像を実現するうえで公園等の利活用等で解決できる課題、利活用等に関する地域の人々のもつニーズを確認する。
4	地域の公園等の目標像の整理	地域のまちづくりの将来像の実現につながる、地域の公園等全体の目標像の整理。
5	個々の公園等の役割の整理	現状や課題、ニーズ等を踏まえた、地域内の個々の公園等それぞれが担う役割、目標像の整理。
6	具体的な取組の検討	地域の公園等の目標像や役割を受けて、その実現のための具体的な取組内容。
7	公園区計画（案）の取りまとめ	2～6における整理、検討内容を公園区計画（案）として取りまとめる。
8	公園区計画（案）に関する地域の人々の意見の確認	公園区計画（案）について、広く地域の人々の意見を確認し、必要があれば計画案の修正を行う。
9	公園区計画の完成、地域の人々への周知	公園区計画を完成させ、計画内容について広報誌や回覧、ホームページ等の手段で地域の人々への周知を行う。

モデル地区の公園区で実施

## ■ 計画の進行管理（案）

- 公園区協議会（仮称）において、PDCAサイクルを通じた計画の進行管理に取り組む。
- PDCAサイクルには、10年間の計画期間を通じた長期的なものと、1年間の計画内容に関する短期的なものなど、長期的な進行管理、短期的な進行管理に取り組む。



# 本日の流れ

## 1 宝塚市パークマネジメント計画

計画策定の趣旨

## 2 公園区計画

(1) 公園区計画の概要

**(2) モデル事業の概要**

## 3 今後の流れ

# ■モデル事業の目的、概要

## 《モデル事業の目的》

公園区計画の作成・実践において、計画作成の進め方やそれによる成果とポイント等の検証を行い、令和8年度以降に他の公園区に展開していく上でのモデルとすることを目的に、モデル事業を実施する。

## 《モデル事業の実施概要》

- 【検討の主体】

選定した地区のまちづくり協議会や、市、各種団体等で構成する公園区計画WGを設置する。

- 【検討の内容】

公園区計画WGにおいて、地域の実情やニーズを踏まえ、公園等のあり方、利活用や維持管理の方法や内容等について検討し、公園区計画として取りまとめを行う。

- 【検討の実現】

公園区協議会（仮称）や地域の人々、団体が主体となり、地域のローカルルールや利活用の実践など計画の実現をめざす。

# ■モデル事業のメリット及びかかる労力

## ○モデル事業のメリット

- ・地域ニーズに合った公園づくりを他の公園区より早く行える。
- ・市内一律のルールで禁止されている事項について緩和できる可能性がある。
- ・公園を使用したイベントなどの地域同意等を協議会で調えることができ、公園の利活用に係るハードルが下がる。

## ○モデル事業でかかる労力

- ・公園区計画作成のため、令和7年度までに10回WS・協議会に参加する。
- ・令和8年度以降も協議会に参加し、協働で公園区計画実施に向け奔走する。
- ・アドプト制度の実施など、協働での公園の維持管理に参加する。

# ■モデル事業におけるポイント

## ○根拠の整理

- 公園区計画は、法的な位置づけが無い任意の計画である。そのため、ローカルルールなどの実効性がどこまであるか不透明  
→**ローカルルールなどの実効性の検証**

## ○計画内容に対する社会的合意の担保

- 公園区計画は、一部の人々の意見にもとづいてのみ作成するのではなく、地域の広く多様な人々の意見や考えを踏まえ作成することが重要となる
- 計画内容の取りまとめが一定程度進んだ計画案などの段階で、その内容について地域の人々に意見を募るなど公園区内の人々の合意形成を行うことが重要となる  
→**合意形成に係る手法等の検証**

## ○計画検討段階からの収支感覚の共有

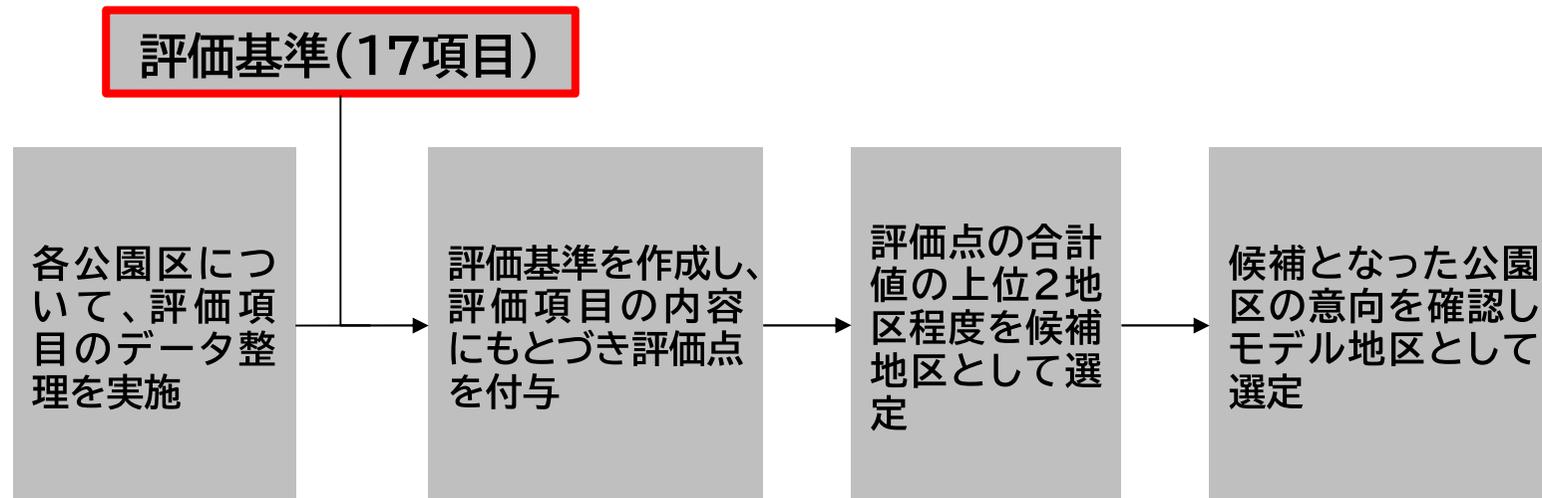
- 計画を進めていく上での、支出及びそれに対応する収入を計画段階から想定する必要がある。
- 本市による財政面の協力可能性とその制限について共有することが重要となる  
→**計画段階からの収支感覚の検証が必要**

# ■モデル地区選定、評価の流れ

- 各公園区の状況について、既存資料やアンケート調査結果を基に…

上位関連計画における位置づけ（方針）、その地域に居住する市民の構成（地域特性）やニーズ（ニーズ評価）、公園の充足状況の評価項目を設定し、項目別に情報の整理を行う。

- 各評価項目について、評価基準を作成し、該当する場合に評価点を付与し、その合計値の上位2地区程度をモデル地区検討の候補とする。候補となった公園区（まちづくり協議会）の意向を確認したうえで、モデル地区として選定する。



# ■モデル地区評価基準

No.	分野	評価項目	評価基準（例）
1	方針評価	みどりの基本計画における位置づけの有無	地域にみどりの拠点や緑化重点地区が位置づけられている。
2		地域防災計画における位置づけの有無	地区内に防災上のリスクが高いエリアが指定されている。（洪水浸水想定、土砂災害危険箇所）
3		立地適正化計画における位置づけの有無	地区の過半が都市機能誘導地域、居住機能誘導地域に指定されている。
4	地域特性評価	子育て世代の継続的な居住	地域には、将来的にも多くの子育て層の居住が見込まれる。（現住人口、住宅所有（持家/借家）関係等による）
5		高齢化傾向の継続	地域では、将来的にも高齢化傾向の継続が見込まれる。（現住人口、住宅所有（持家/借家）関係等による）
6		公園アドプト団体の加入状況	公園アドプト団体が加入する公園の割合が市の平均を上回る。
7		まちづくり協議会における関連計画・事業	地域ごとのまちづくり計画において公園を活用する計画や事業が策定されている。
8	ニーズ評価	日常的に公園を利用する市民の割合	日常的に公園を利用する住民の割合が市の平均を下回る。
9		公園の整備・管理の満足度	公園の整備・管理に関する満足度が市の平均を下回る。
10		ローカルルールへの要望	ローカルルールの検討を望む住民の割合が市の平均を上回る。
11		狭小公園の改善要望	狭小公園の使い勝手、状態等について改善を求める住民の割合が市の平均を上回る。
12	充足状況評価	公園等の一人当り面積	公園等の地区人口一人当り面積が市の目標値を上回る。
13		誘致圏カバー状況	地区内の誘致圏カバー面積が市の平均（西谷地区を除いた平均）を上回る。
14		小規模公園の多さ	小規模公園（500㎡未満）による構成割合が市の平均を上回る。
15		老朽化対応の必要性	設置後の経過年数が長い公園による構成割合が市の平均を上回る。
16		子育て支援機能の充実の必要性	市域の中でも人口当りの遊具数が少なく、子育て支援機能の充実が必要
17	その他評価	市の管理する街路樹の有無	地区内に市の管理する街路樹があり、公園と街路樹の一体的な検討を行うことができる。

# ■モデル地区評価基準

- 令和6年度予算編成の基本方針として、「子育て世代に選ばれる人にやさしいまち」を挙げている。

→方針を効率的に推進する観点から、施策の対象となる子育て世代の継続的な居住を**最重要項目**に設定した。

- 本市の公園等が抱える課題の改善に向けた多面的な検討を行うため、**小規模公園の構成割合、老朽化対応の必要性、子育て支援機能充実の必要性、公園アドプト団体の加入状況に関する項目を重要項目**として設定した。

区分	評価項目	設定の考え方	評価点（例）
最重要項目 （1項目）	子育て世代の継続的な居住	本市の重点的な施政方針等を効率的に推進するため	該当する場合、 <b>評価点5</b> を付与
重要項目 （4項目）	小規模公園の有効活用が重要	公園利用上の課題の改善や公園間の機能分担など、既存公園の有効活用を図るため	該当する場合、 <b>評価点3</b> を付与
	老朽化対応の必要性	老朽化した公園施設の安全性向上や計画的な更新を進めていくため	
	子育て支援機能の充実の必要性	子どもや子育て層の公園利用上、機能充実の改善を図るため	
	公園アドプト団体の加入状況	より多くの市民との協働の取組を通じモデル検討を実施するため	
その他の項目 （12項目）	上記以外の評価項目		該当する場合、 <b>評価点1</b> を付与

# ■モデル地区評価基準

※表中の**褐色**箇所は最重要項目、**薄緑**箇所は重要項目

No.	分野	評価項目	評価基準（例）
1	方針評価	みどりの基本計画における位置づけの有無	地域にみどりの拠点や緑化重点地区が位置づけられている。
2		地域防災計画における位置づけの有無	地区内に防災上のリスクが高いエリアが指定されている。（洪水浸水想定、土砂災害危険箇所）
3		立地適正化計画における位置づけの有無	地区の過半が都市機能誘導地域、居住機能誘導地域に指定されている。
4	地域特性評価	子育て世代の継続的な居住	地域には、将来的にも多くの子育て層の居住が見込まれる。（現住人口、住宅所有（持家/借家）関係等による）
5		高齢化傾向の継続	地域では、将来的にも高齢化傾向の継続が見込まれる。（現住人口、住宅所有（持家/借家）関係等による）
6		公園アドプト団体の加入状況	公園アドプト団体が加入する公園の割合が市の平均を上回る。
7		まちづくり協議会における関連計画・事業	地域ごとのまちづくり計画において公園を活用する計画や事業が策定されている。
8	ニーズ評価	日常的に公園を利用する市民の割合	日常的に公園を利用する住民の割合が市の平均を下回る。
9		公園の整備・管理の満足度	公園の整備・管理に関する満足度が市の平均を下回る。
10		ローカルルールへの要望	ローカルルールの検討を望む住民の割合が市の平均を上回る。
11		狭小公園の改善要望	狭小公園の使い勝手、状態等について改善を求める住民の割合が市の平均を上回る
12	充足状況評価	公園等の一人当り面積	公園等の地区人口一人当り面積が市の目標値を上回る。
13		誘致圏カバー状況	地区内の誘致圏カバー面積が市の平均（西谷地区を除いた平均）を上回る。
14		小規模公園の多さ	小規模公園（500㎡未満）による構成割合が市の平均を上回る。
15		老朽化対応の必要性	設置後の経過年数が長い公園による構成割合が市の平均を上回る。
16		子育て支援機能の充実の必要性	市域の中でも人口当りの遊具数が少なく、子育て支援機能の充実が必要
17		その他評価	市の管理する街路樹の有無

# ■ 評価結果（詳細）

番号	公園区名	順位	評価点 合計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
				方針評価			地域特性評価				ニーズ評価				充足状況評価				その他評価	
				みどりの基本計画における位置づけの有無	地域防災計画における位置づけの有無	立地適正化計画における位置づけの有無	子育て世代の継続的な居住	高齢化傾向の継続	公園アドプト団体の加入状況	まちづくり協会における関連計画・事業	日常的に公園を利用する市民の割合	公園の整備・管理の満足度	ローカルルールへの要望	狭小公園の改善要望	公園等の一人当たり面積	誘致圏力パー状況	小規模公園の多さ	老朽化対応の必要性	子育て支援機能の充実の必要性	市の管理する街路樹の有無
				評価点1	評価点1	評価点1	評価点5	評価点1	評価点3	評価点1	評価点1	評価点1	評価点1	評価点1	評価点1	評価点1	評価点1	評価点1	評価点3	評価点3
1	仁川	13	12	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	3	3	1
2	高司	12	13	1	1	1	5	0	0	1	0	1	0	1	1	0	0	0	0	1
3	良元	5	17	1	1	1	0	0	0	1	0	1	1	1	0	0	3	3	3	1
4	光明	19	8	1	1	1	0	0	3	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
5	未成	9	14	1	1	1	0	1	3	1	0	0	0	0	1	1	0	3	0	1
6	西山	3	18	0	1	1	0	1	3	1	0	0	0	0	0	1	3	3	3	1
7	未広	9	14	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0	1	1	1	3	3	0	1
8	宝塚第一	13	12	1	1	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	3	0	3	1
9	逆瀬台	18	9	0	1	1	0	1	3	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
10	すみれガ丘	13	12	1	1	1	0	1	3	1	0	0	1	0	1	1	0	0	0	1
11	宝塚	2	22	1	1	1	5	0	0	1	0	1	1	1	0	0	3	3	3	1
12	売布	3	18	1	1	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	3	3	3	1
13	小浜	6	15	1	1	1	0	0	3	1	0	1	1	1	0	1	3	0	0	1
14	美座	6	15	1	1	1	0	1	3	1	0	0	0	1	1	1	3	0	0	1
15	安倉	20	7	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1
16	長尾	1	23	1	1	1	5	0	0	1	0	1	1	1	1	0	3	3	3	1
17	中山台	6	15	1	1	1	0	1	3	1	0	0	0	1	1	1	0	0	3	1
18	山本山手	16	11	1	1	1	0	0	0	1	0	0	1	0	1	1	0	3	0	1
19	長尾台	9	14	1	1	1	0	1	0	1	0	0	1	0	1	0	3	3	0	1
20	西谷	17	10	1	1	0	0	1	0	1	1	0	0	1	0	0	3	0	0	1

※評価結果の詳細版はお手元配布資料をご覧ください。

# ■ 評価結果（概要）

評価基準にもとづき、各公園区の状況について評価を実施した。

評価点の合計が最も高かったのが**長尾公園区（合計23点）**で、次いで**宝塚公園区（合計22点）**となり、これらがモデル地区検討の実施候補となった。

## 各公園区の評価点上位10地区

順位	公園区名	評価点合計	方針評価合計	地域特性評価合計	ニーズ評価合計	充足状況評価合計	その他評価
1	長尾	23	3	6	3	10	1
2	宝塚	22	3	6	3	9	1
3	西山	18	2	5	0	10	1
3	売布	18	3	2	2	10	1
5	良元	17	3	1	3	9	1
6	小浜	15	3	4	3	4	1
6	美座	15	3	5	1	5	1
6	中山台	15	3	5	1	5	1
9	未成	14	3	5	0	5	1
9	未広	14	3	1	1	8	1

# 本日の流れ

## 1 宝塚市パークマネジメント計画

計画策定の趣旨

## 2 公園区計画

(1) 公園区計画の概要

(2) モデル事業の概要

## 3 今後の流れ

## ■今後の流れ

### ○モデル地区

【令和6年度下半期～令和7年度】

- ・ワークショップ10回
- ・公園区計画の策定
- ・モデル事業の実施

### ○モデル地区以外

【令和6年度下半期】

- ・ワークショップ（原則1回）  
（モデル地区の進み具合により開催時期を調整）

説明は以上でございます。  
ご清聴ありがとうございました。